

くらしの目線で市政を変える

こんにちは **日本共産党** **西野さち子** です!
京都市会議員

発行：2019年6月16日 連絡先：京都市伏見区新町10丁目3 8 1 日本共産党伏見地区委員会 Tel:075(611)9135 FAX:075(602)9117

7月参議院選挙 共産党の躍進で安倍政治にサヨナラ!!

暮らしに希望あふれる日本を



6月9日、伏見区全域6か所で、7月に予定される参議院選挙に向けて、日本共産党の政策と倉林明子参議院議員への支持を訴えて回りました。

西野区では馬場府会議員と西野市会議員が桃山南の山田屋前と地下鉄醍醐駅前前で訴えました。通りかかった人が立ち止まったり、手を振ってくださる方があり、参議院選挙への関心が少し高まってきたことを感じました。

日本共産党 6月16日(日) 午後2時
円山音楽堂
日本共産党委員長 **志位和夫**
がお話します



日本共産党市会議員団が4つの国への意見書を提案



5月市会の閉会本会議で、日本共産党市会議員団は「辺野古新基地建設の即時中止と普天間基地の運用停止を求める意見書」「日米地位協定の抜本的改定を求める意見書」「今年10月実施予定の消費税増税の中止を求める意見書」「大学・専門学校の学費をまず半額にし、給付型奨学金の拡充を求める意見書」の国への意見書を提案し、討論をしました。

基地問題も日米地位協定も消費税増税も奨学金問題も、国民生活

にとってはすべて待たなしの問題です。しかし、共産党以外の政党議員はすべて反対の理由も示さず反対をしました。



日本維新の会から「消費税増税凍結を求める意見書」が提案されましたが、その内容は、市民サービスの低下につながる職員削減など「行財政改革」を進めることを求めていますので、共産党は反対をしました。討論原稿は共産党市会議員団のホームページに全文を記載しています。

議員日誌 家庭ごみの収集について (文化環境委員会)

6月4日に開かれた委員会の環境局に対する質問で、西野市議は「家庭ごみの収集には一か所に集める定点収集と、自宅前に出す戸別収集がある。どんな基準で決めているのか。戸別収集の要望があれば変更の相談に乗るべきだ」と質しました。理事者は「変更したケースはある」と認めつつも「できるだけ定点収集でお願いしたい」と答弁。「足の悪い方が定点の場所まで出すことに難儀をしておられる。雨の日は特に、片手に傘、片手に杖を持てばごみ袋が持てない。まごころ収集は介護保険に関係があり該当しない方もある。変更のケースがあるという事だから、収集時間が少し遅れても検討すべき。」と求めました。すぐにできるとはなりません、引き続き質していきます。

夏季特別生活相談及び特別生活資金給付事業について

今年もまた、生活に困っておられる世帯の支援をするために、京都市が相談会と資金貸付を行います。

日時 相談 7月9日(火)～7月11日(木) 9時～15時(11:30～13:00除く)
貸付 7月25日(木)
場所 区役所・醍醐支所の保健福祉センター生活福祉課
内容 1人3万円をめやすに1世帯15万円が限度。担保、保証人は不要。原則2年以内の返還。ボーナスなど臨時収入のある方、生活保護世帯などは対象になりません。

印鑑と健康保険証(世帯全員分)等住所と家族構成のわかるものが必要で
問い合わせ 伏見区役所 611-2269 醍醐支所 571-6199

困ったときは…
日本共産党の生活相談所へ
毎週月・水・金曜日
午前10時から午後5時
まずはお電話ください!!
☎621-6717